

小米取機 CG-400型

取扱説明書



この度は、小米取機「CG-400型」をお買上げ頂き厚くお礼申し上げます。
ご使用前には取扱説明書を熟読され、末長くご愛用下さい。
尚、不明瞭な点がありましたら販売店もしくは当社にお問合せ下さい。



警告

- ◎この取扱説明書を熟読され十分に理解された上で、本機の操作及び保守・点検を行って下さい。
- ◎この取扱説明書を本機の操作及び保守・点検を行う場合にいつでも見られるように大切に保管して下さい。

重要なお知らせ



- ◎この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書に従って下さい。
- ◎この取扱説明書に従わなかったため、あるいは誤用や無断改造がなされたために怪我を負ったり、損害が発生したとしても、当社及び販売会社は一切その責任を負いません。

- 1) 近年農業機械には新しい材料や加工方法の採用により、さまざまな危険が数多く発生する傾向にあります。
この機械の取扱上の危険についても、すべての状況を予測することはできません。
そのためこの取扱説明書の記載事項や機械に表示してある注意事項は、すべての危険を想定しているわけではありません。
従って機械の操作または日常点検を行う場合は、この取扱説明書の記載及び機械本体に表示されている事項に限らず、安全対策に関しては十分な配慮が必要です。
- 2) この取扱説明書について質問やより詳しい情報が必要な場合は、当社又は購入店にお問合せ下さい。
- 3) この取扱説明書において、万一ページの乱丁や落丁などがあつた場合は、お取り替えいたしますのでお手数ですが当社又は購入店までご連絡下さい。



- ◎この機械の操作及び保守・点検を行うときは、必ずこの取扱説明書の指示・警告に従って下さい。
もし疑問点又は不明な点がございましたら、当社又は購入店にお問合せて回答を得るまで作業を進めないで下さい。

目次




	ページ
1.危険防止のために	
1-1 警告用語の種類と意味	1
1-2 本機の使用にあたっての諸注意	2
1-3 警告ラベル・注意ラベルの貼り位置と説明	4
2.ご使用になるまえに	
2-1 本機の構成名称	5
2-2 機械的及び、電氣的仕様の確認	6
2-3 本機設置に関して	7
3.運転の仕方	
3-1 操作部の説明と運転	8
4.各部の調整・点検・掃除	
4-1 ブラシスクリーンの清掃及び交換方法	9
4-2 金網の掃除及び交換方法	10
4-3 部品の組立方法	11
4-4 配線図	12

1.危険防止のために

1-1 警告用語の種類と意味

◎危険防止のために、本機の危険な箇所には警告ラベルを貼付してあります。
この警告ラベルでは危険度の高さ(又は事故の大きさ)に従って、次の3段階に分類しています。

以下の警告用語がもつ意味を理解し、本書の内容(指示)に従って下さい。







 危険	切迫した危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 警告	存在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと死亡もしくは重傷を負う場合に使用されます。
 注意	存在する危険な状態を示し、手順や指示に従わないと中・軽傷を負う場合、機器・機械が損傷する場合又は原料や製品に不具合が生じる場合に使用されます。



危険防止のために危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。
このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。
守らずに作業をしますとケガをする場合があります。
また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し、同位置に貼り付けて下さい。
新しいラベルは当社にて準備しております。(ラベルは有償となっております)

1.危険防止のために

1-2 本機の使用にあたっての諸注意

 注意	作業を行う前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから取扱説明書に従って作業を行って下さい。 本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。
 警告	本機を設置する際は、準備作業を必ず取扱説明書通りに実施し、本機の周りには決して過熱性の物・電気的な高容量物コンプレッサー等のノイズ発生物などの危険な物は置かないようにして下さい。 本機に悪影響を与え、安全上支障をきたすことがあります。
 警告	危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが貼付してあります。 このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。 守らずに作業をしますとケガをする場合があります。 また、各ラベルが剥がれたり、読みづらくなった場合は、即座に新しいラベルと交換し同位置に貼り付けて下さい。 新しいラベルは当社にて準備しております。(ラベルは有償となっております)
 警告	当社に無断で本機を改造したり、取り付けられているものを外したり加工をほどこし、本機と関係のない物を取り付けたりは、絶対にしないで下さい。 本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。
 警告	使用頻度に合わせて本機の点検・清掃は必ず実施して下さい。 本機の性能を充分発揮出来ず、安全上支障をきたすことがあります。 また、点検・清掃を行う場合は必ず元電源を切ってから作業して下さい。 守らずに作業しますとケガをする場合があります。
 警告	本機を使用する場合の電気工事に関しては、電気工事有資格者又は電気工事資格店にて本機の手取扱説明書内に記載されている基準を十分満たす工事を実施すること。 自分で勝手に工事はなさないで下さい。 本機に悪影響を与え安全上支障をきたすことがあります。 又、既存の動力配線をお使いになる場合は本機の基準に適合していることを確認後、本機を使用して下さい。
 注意	本機の御使用后、及び保管の際には必ず、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 感電・漏電・火災の原因となります。

1.危険防止のために

 注 意	本機の御使用后、及び保管の際には必ず、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 感電・漏電・火災の原因となります。
 注 意	水のかかる場所や火気の近くでは使用しないで下さい。 感電・漏電・火災の原因となります。
 注 意	電源プラグを抜く場合は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いて下さい。 感電や発火する場合があります。
 警 告	改造はしないで下さい。また、修理技術者以外の方は分解や修理をしないで下さい。 火災・感電・ケガの原因となります。
 警 告	本機を水につけたり、本機に水をかけたりしないで下さい。 ショート・感電の恐れがあります。
 警 告	電源プラグの刃(プラグ先端)及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よく拭き、ほこりを取り除いて下さい。 火災の原因となります。
 警 告	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は本機を使用しないで下さい。 感電・ショート・発火の原因となります。
 警 告	指定の電源以外では使用しないで下さい。 火災・感電の原因となります。
 警 告	電源コードを傷つけないで下さい。 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重たいものを載せたり、挟みこんだり、加工した場合は、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
 警 告	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んで下さい。 感電・ショート・発煙・発火の原因となります。

※上記以外の注意点及び詳細は各作業内容に合わせて記載してあります。よく熟読され、必ず守って下さい。

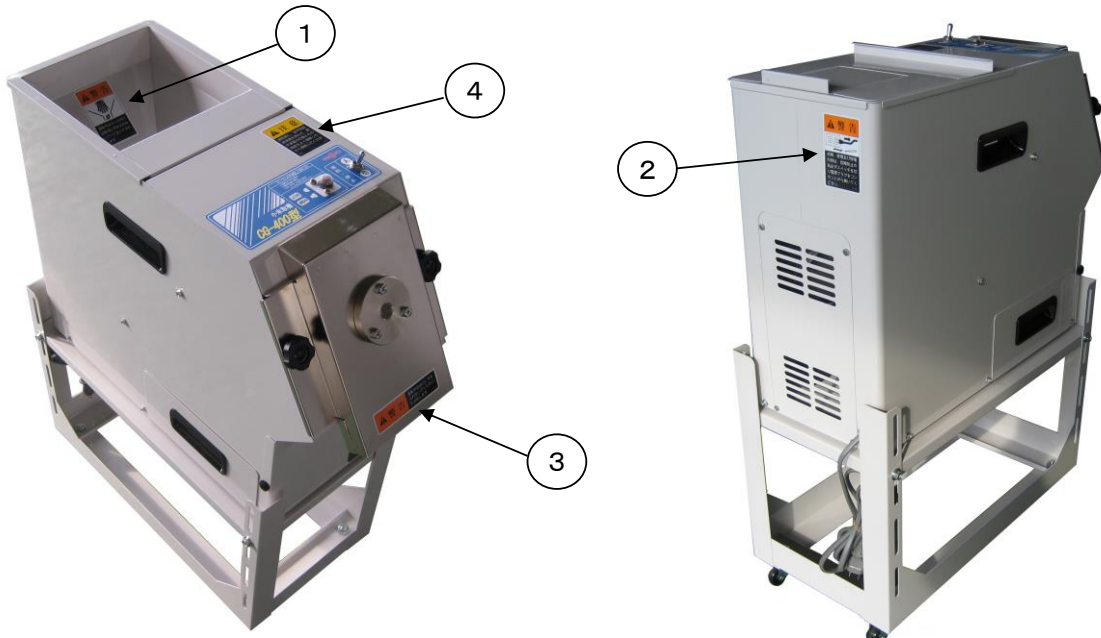
1.危険防止のため





1-3 警告ラベル・注意ラベルの貼り位置と説明



警告

危険防止のために、危険な箇所には危険・警告・注意の各ラベルが添付してあります。
このラベルの注意書きを必ず守って作業を行って下さい。守らずに作業をしますとケガをする場合があります。
又、各ラベルがはがれたり、読みづらくなった場合は即座に新しいラベルと交換し、同位置に貼り付けて下さい。新しいラベルは当社にて準備しております。



<p>①</p>		<p>【ラベルの説明】</p> <p>運転中はタンク内の回転部に手を入れないでください。ケガをします。</p> <p>(注文コード : 260-401-11)</p>	 <p>【ラベルの説明】</p> <p>③ 運転中は出口に手を入れないでください。ケガをします。</p> <p>(注文コード : 260-415-11)</p>
<p>②</p>		<p>【ラベルの説明】</p> <p>点検、修理及び停電の時は、危険防止の為必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>(注文コード : 260-410-11)</p>	 <p>【ラベルの説明】</p> <p>④ 運転前に、必ず取扱説明書を読んで、操作装置の位置とその機能をよく理解してから運転してください。</p> <p>(注文コード : 260-433-11)</p>

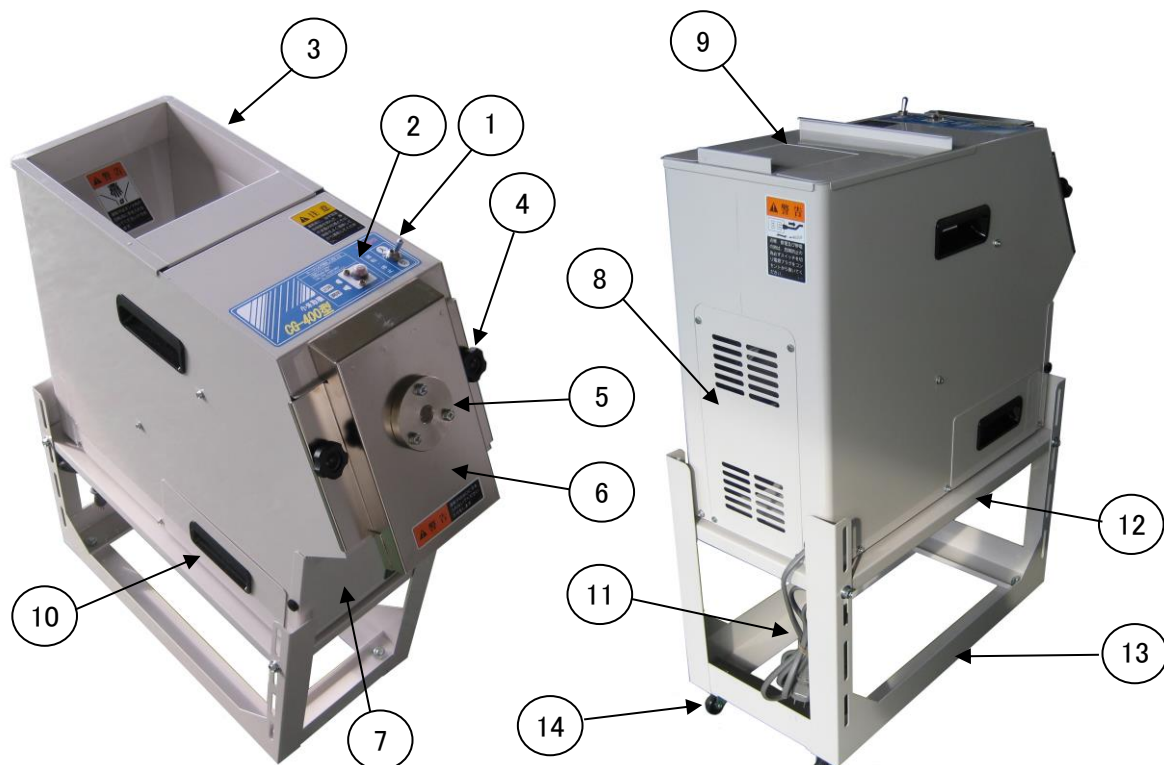
2.ご使用になるまえに

2-1 本機の構成名称



注意

ご使用前には必ず取扱説明書を熟読され、本機の性能及び装置を充分理解したうえでお取り扱い下さい。



①	15Aハイスナップスイッチ	⑧	後カバー
②	サーマルプロテクタ(1.0A)	⑨	ホッパーフタ
③	ホッパー	⑩	碎米受箱
④	ノブボルト(M6×10)	⑪	キャプタイヤコードプラグ付(平型)
⑤	メタル受	⑫	セット台(オプション品:別売)
⑥	排出板	⑬	セット台フレーム(オプション品:別売)
⑦	前カバー	⑭	キャスター Φ32(オプション品:別売)

2.ご使用になるまえに

2-2 機械的及び、電氣的仕様の確認



警告

本機を使用する場合の電気工事に関しては、電気工事資格者又は電気工事資格店にて配線を電気設備技術基準、内線規定及び電力会社の規定に従って下さい。

又、本機の取扱説明書内に記載されている基準を十分満たす工事を実施して下さい。自分で勝手に工事はなさないで下さい。本機に悪影響を与え、安全上支障をきたすことがあります。

又、既存の動力配線をお使いになる場合は、本機の基準に適合している事を確認後、本機を使用して下さい。

仕 様 (小米取機 CG-400型)		
モーター		単相100v / 40w(ギヤヘッド 1/36)
毎時能力	50Hz	400kg/h
	60Hz	480kg/h
重 量		本機 19kg (セット台付 23kg)
大きさ	本機のみ	巾226mm×奥行557mm×高さ451mm
	セット台付 (オプション品:別売)	巾258mm×奥行568mm×高さ815mm(最大値)
電 源		単相100V
安全装置		サーマルプロテクタ(1.0A) 手動復帰型

(注意)

- 1) 毎時能力は玄米の乾燥度合い・品種・米質・搗精時期などの諸要因により多少の変化があります。
- 2) 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

2.ご使用になるまえに

2-3 本機の設置に関して



注意

作業を行う前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから、取扱説明書に従って、作業を行って下さい。
本機の性能を充分発揮出来ず安全上支障をきたすことがあります。
作業する際には身の回りに充分気を配り、ケガをしないように注意して下さい。



警告

本機を設置する際は、準備作業を必ず取扱説明書通りに実施し、本機本機の周りには決して過熱性の物・電氣的な高容量物コンプレッサー等のノイズ発生物などの危険な物は置かないようにして下さい。
又、設置する場所は板の間などの地盤が弱い所は絶対に避けて下さい
本機に悪影響を与え、安全上支障をきたすことがあります。



据付について

- 1) 設置場所は湿気の無い所で、水・油等がかからない場所をえらんで下さい。
- 2) 機体が水平になるように設置して下さい。
- 3) 電灯線への接続及びタコ足配線は絶対にしないで下さい。
- 4) 消費電力の大きい電気製品との同時使用は避けて下さい。

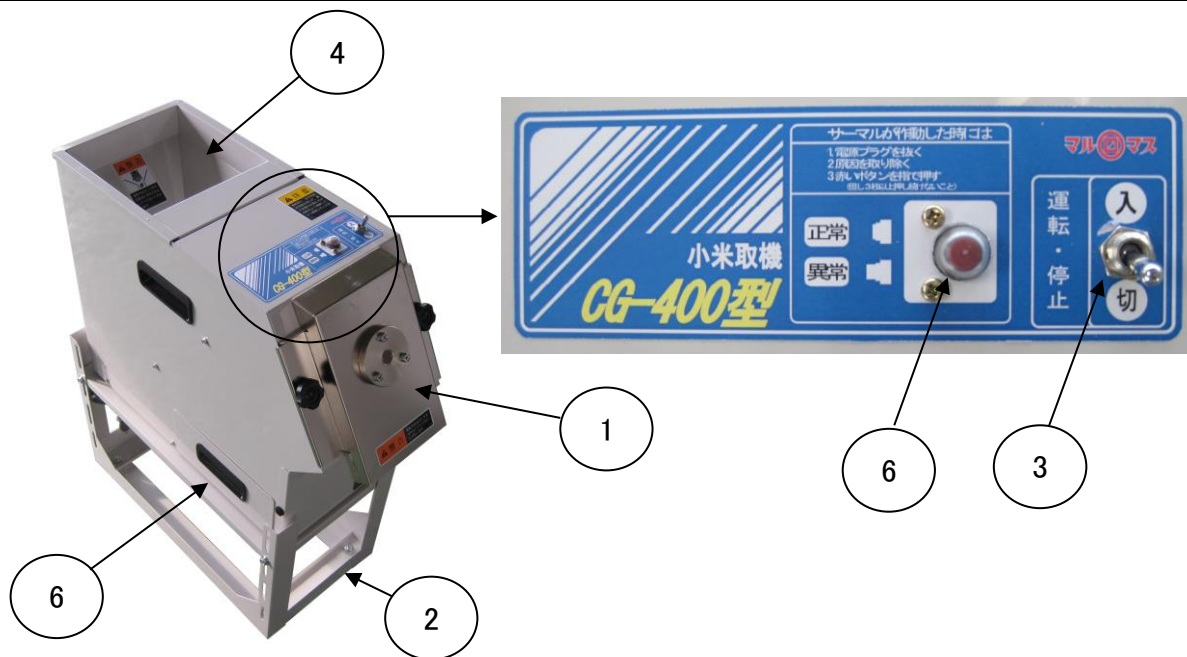
3.運転の仕方

3-1 操作部の説明と運転



注意

作業を行う前には必ず取扱説明書を熟読され、本機を把握してから、取扱説明書に従って、作業を行って下さい。
作業する際には身の回りに充分気を配り、ケガをしないように注意して下さい。



①	小米取機 CG-400型本機	④	ホッパー
②	セット台(オプション品:別売)	⑤	碎米受箱
③	運転スイッチ	⑥	サーマルプロテクタ

【運転の仕方】

- 1) 本機①の運転スイッチ③を「入」にして下さい。(ブラシスクリューが回転します。)
- 2) 本機ホッパー④に米を投入して下さい。(選別されて排出口より米が排出されます。)
- 3) 碎米受箱内に割れ米・付着糠等が落ちてきます。

【注意事項】

- 1) 長時間の空運転は避けて下さい。(ブラシスクリューが消耗することがあります。)
- 2) サーマルプロテクタ⑥が作動して止まったときには、原因を取り除いてからボタンを押して復帰させて下さい。
(復帰させる場合は必ず運転スイッチを「切」にして下さい。)

4.各部の調整・点検・掃除

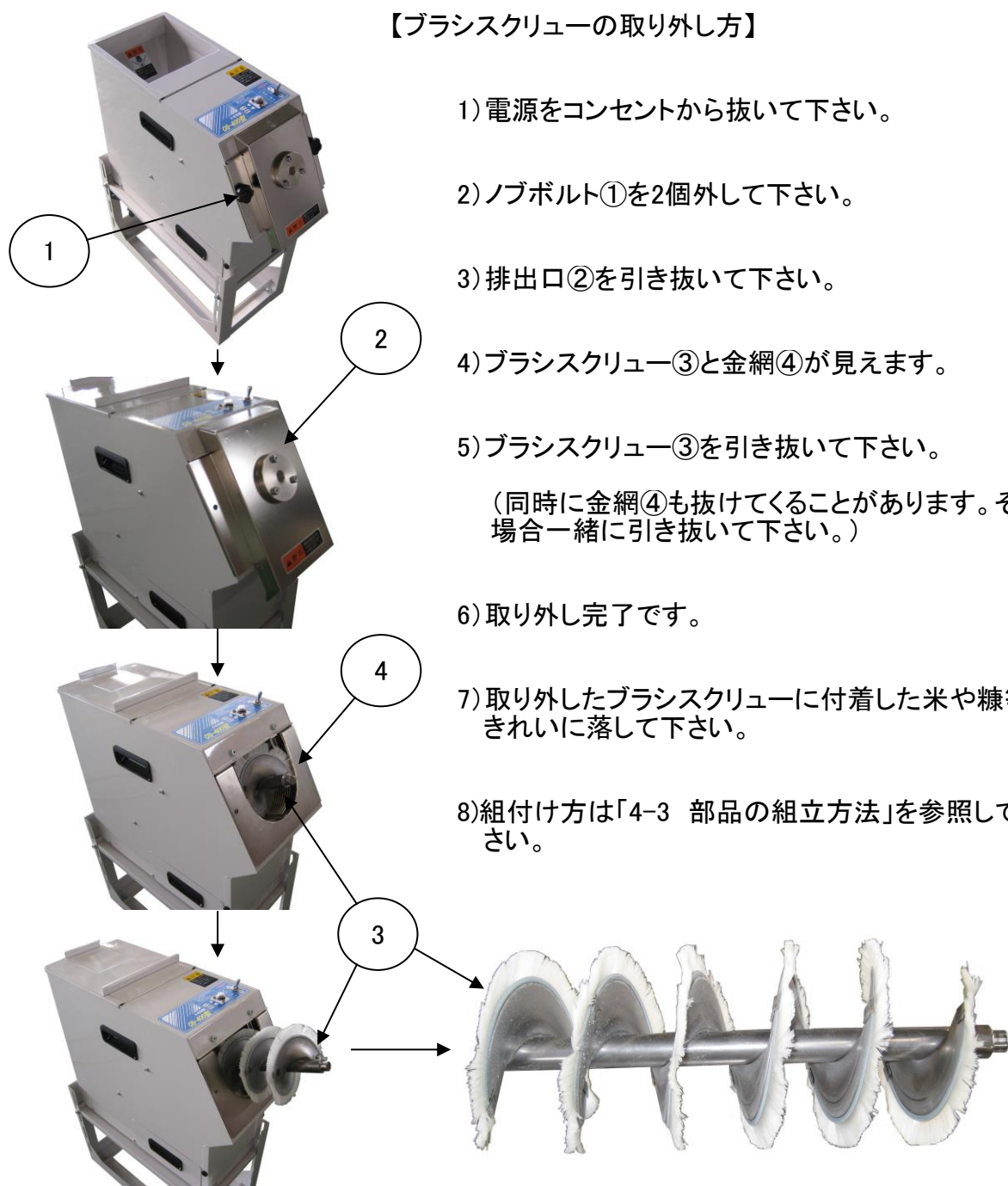
4-1 ブラシスクリーの清掃及び交換方法



警告

点検・掃除・作業を行う場合及び精米作業終了後は、必ず電源プラグをコンセントより抜いて下さい。安全上支障をきたす場合があります。

【ブラシスクリーの取り外し方】



4.各部の調整・点検・掃除

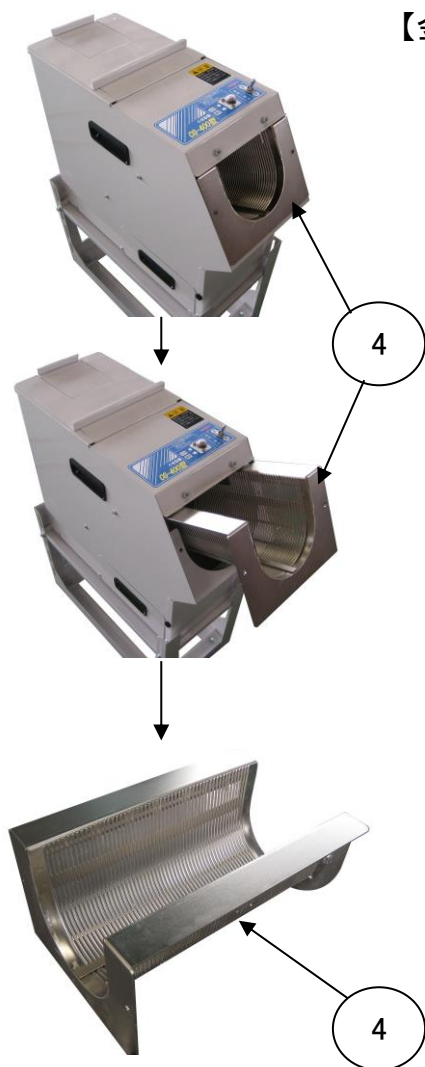
4-2 金網の掃除及び交換方法



警告

点検・掃除・作業を行う場合及び精米作業終了後は、必ず電源プラグをコンセントより抜いて下さい。安全上支障をきたす場合があります。

【金網の取り外し方】



1)最初にブラスクリューを取り外して下さい。

(ブラスクリューの取り外しは「4-1 ブラスクリューの清掃及び交換方法参照」)

2)金網④を引き抜いて下さい。

3)取り外し完了です。

4)取り外した金網の目詰まりや糠等をきれいに落して下さい。

5)組付け方は「4-3 部品の組立方法」を参照して下さい。

4.各部の調整・点検・掃除

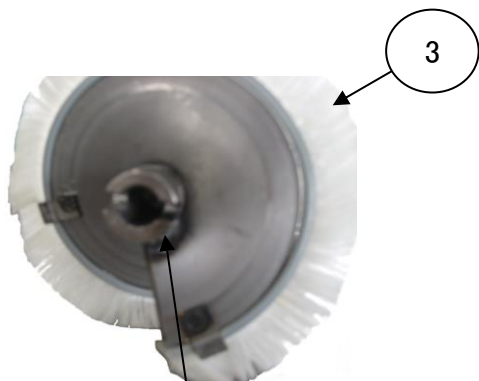
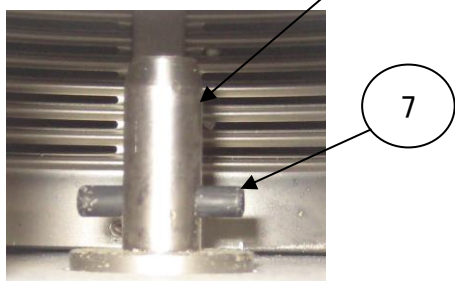
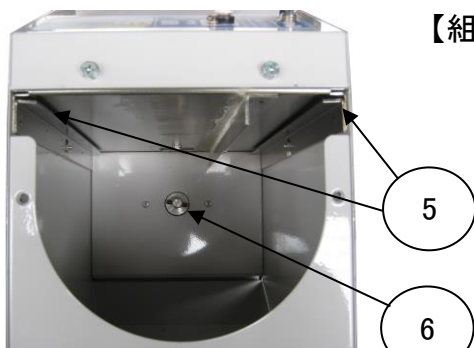
4-3 部品の組立方法



警告

点検・掃除・作業を行う場合及び精米作業終了後は、必ず電源プラグをコンセントより抜いて下さい。安全上支障をきたす場合があります。

【組立方法】



軸溝

- 1) 正面上の両側に金網④を差し込む溝⑤があります。
- 2) その溝に金網④を差し込んで奥まで入れて下さい。(金網組立完了)
- 3) 機械の奥に回転軸⑥及びスプリングピン⑦があります。
- 4) スプリングピン⑦とブラシスクリュー③の軸溝を合わせて差し込んで下さい。

(注意)

- ①スプリングピンが軸溝にきちんとはまっているか確認して下さい。
- ②ブラシスクリューが奥まで入っているか確認して下さい。

5) 排出口②を取り付けて下さい。

6) ノブボルト①を2個しっかりと締めて下さい。

(注意)

- ①締めが緩いと、金網・ブラシスクリューが浮いた状態となり、整粒米が碎米受箱へ漏れる場合があります。
- ②緩んだ状態で運転しますと機械が破損する場合があります。

7) 組立完了です。
運転し異音・異常振動等があった場合は組立をし直して下さい。

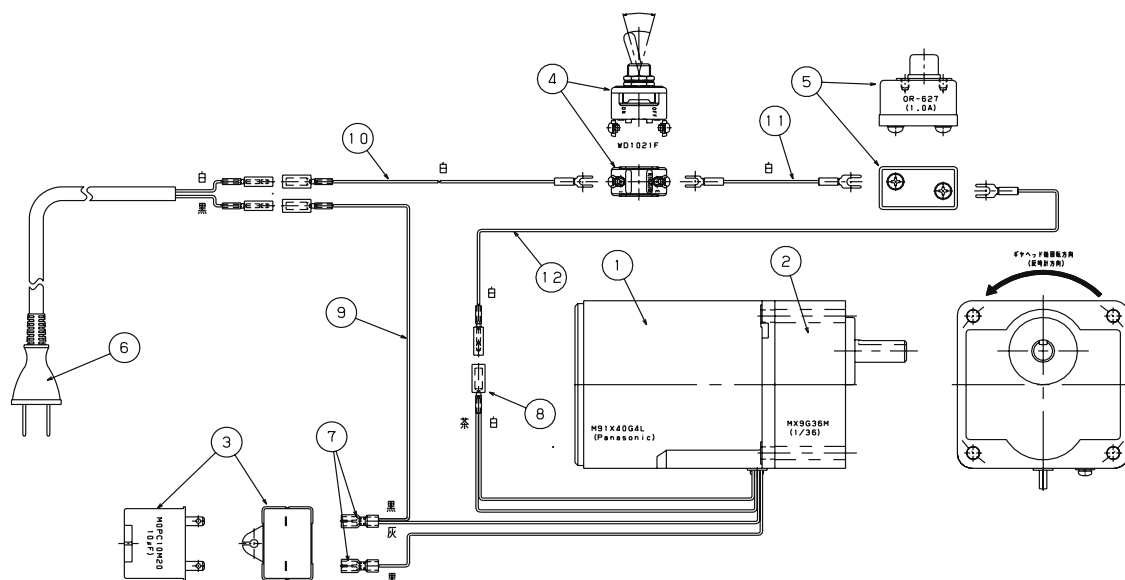
4.各部の調整・点検・掃除

4-4 配線図

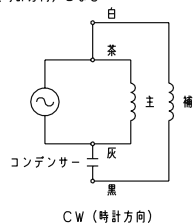


警告

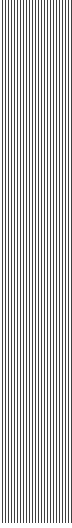
点検・掃除・作業を行う場合及び精米作業終了後は、必ず電源プラグをコンセントより抜いて下さい。安全上支障をきたす場合があります。



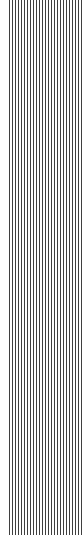
(注意)
MX9G36Mのギヤヘッドを使用した場合、
回転方向が逆になるため、モーター結線は
CW (時計方向) となる



①	モーター (AC100v/40w)	⑦	ファストン端子 (タブ#187)
②	ギヤヘッド (1/36)	⑧	差込ピン端子(オス)
③	コンデンサー (10 μ F)	⑨	単線A (黒) L=100mm
④	15Aハイスナップスイッチ	⑩	単線B (白) L=700mm
⑤	サーマルプロテクタ (1.0A)	⑪	単線C (白) L=80mm
⑥	キャプタイヤコードプラグ付(平型)	⑫	単線D (白) L=700mm



保証規定



1.保証期間

納入日より起算して満1ヶ年といたします。
但し業務用は3ヶ月といたします。
(保証期間が過ぎると総て有償となります。)

2.保証内容

保証期間に於いて、本機を構成する部品、材料等に、設計製作上の欠陥があらわれ、弊社がこの欠陥を認められた場合に限り、弊社特約販売店または指定サービス工場で当該部品の取り替え、または修理を無料で行います。

3.適用除外

保証期間内でも、次の場合には保証いたしません。
(1)使用上、並びに取扱上の不注意、過失、点検不備によって、故障が生じた場合。

- (2)弊社が規定する仕様の限度を超えて使用し故障した場合。
- (3)弊社が認めない改造変更が原因となって故障した場合。
- (4)弊社純正部品以外の部品使用が原因で故障した場合。
- (5)弊社特約販売店、または弊社指定サービス工場以外で修理され、故障した場合。
- (6)故障判定資料の不十分なものおよび損傷部品を紛失された場合。(故障交換部品はクレーム判定完了まで保管して下さい。)
- (7)本書のご提示がない場合。
- (8)本書に、購入日(年月日)・購入先(販売店名及び農協名)の記入がない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。

購入年月日	平成	年	月	日
購入先 (販売店及び農協)				



◎この取扱説明書を熟読され充分理解された上で、本機の操作及び保守・点検を行って下さい。

◎この取扱説明書を本機の操作及び保守・点検を行う場合にいつでも見られるように大切に保管して下さい。

●お問合せは、ご購入先あるいは弊社の出張所、又は本社へ

マルマス機械株式会社

本社・工場 富山県中新川郡上市町若杉2
新潟工場 新潟県燕市小池5212-3
札幌出張所 札幌市北区篠路2条5-16-17
関東出張所 埼玉県羽生市上新郷6137-21
広島出張所 広島市安佐南区西原2丁目24-26
熊本出張所 熊本市富合町廻江846-1
福岡出張所 福岡市東区和白丘1丁目7番3号
<ホームページ> <http://www.marumasu.co.jp>

TEL 076-472-2233(代)
TEL 0256-66-2411~2
TEL 011-771-5357
TEL・FAX 0485-61-1566
TEL・FAX 082-573-7857
TEL・FAX 096-320-4973
TEL・FAX 092-606-3293
<e-mail> mill_star@marumasu.co.jp